

宜野湾市長 松川 正則 殿

宜野湾市議会
議長 上地 安之

新型コロナウイルス感染症対策等に係る政策等の提言について（第3回）

本市議会においては、これまでに2度、市長へ新型コロナウイルス感染症対策等に係る政策等の提言を行ってまいりました。しかしながら、緊急事態宣言の延長に伴う活動自粛等により、市内の事業者等は大変大きな打撃を受けており、また、本格化するワクチン接種においても多くの課題を解決する必要があると認識しております。

本市においては、これまで様々な施策等を展開していることと存じますが、本市経済の回復及び市民が安心して生活できる環境を一日も早く取り戻すため、さらなる施策が必要との観点から、下記のとおり政策等を提言いたします。

つきましては、当該提言の趣旨、内容等を御理解いただき、その速やかな実施及び市民への周知に向けて格別なる御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 飲食店休業に伴い減収した酒類販売店等の卸売り業者への支援について

緊急事態宣言が8月31日まで延長されることに伴い、酒類を提供する飲食店は休業を要請されました。酒類販売店及び食品等の取引業者は大きな減収を余儀なくされていることから、支援を拡充していただきたい。

2. 福祉施設等従事者へのワクチン優先接種について

本市においては、沖縄県広域ワクチン接種センターの予約空き枠を活用し、保育士等へのワクチン接種を行いました。急な対応となったため、接種を受けられなかった職員も残されていることから、県に対し、福祉施設等従事者をエッセンシャルワーカーとして位置づけ、優先接種を受けられる体制を構築するよう要請していただきたい。

3. ワクチン接種に従事する職員の業務負担軽減について

新型コロナワクチン接種プロジェクト・チームの職員が多忙により長時間の時間外勤務を余儀なくされているため、今後のワクチン接種業務を見通し、過重な業務負担の軽減が図れるような体制を構築していただきたい。